

番号	33	名称	志村印刷
指定日	平成 15 年 6 月 9 日	所在地	神田司町二丁目 10 番地
設計者	不詳	竣工	昭和初期 (1930 頃)
			
<p><b>歴史・文化的特徴</b></p> <p>昭和初期の長屋建築を残している。3連のマンサード屋根は他に例を見ない。</p> <p>近年、エンピツハウスという愛称が付けられたが、平成 23 年 (2011) 改築が行われ、3連のマンサード屋根は残ったものの、大きく外観が変更された。</p>			
<p><b>意匠・構造の特徴</b></p> <p>看板建築。3軒の長屋建ての各棟それぞれに、マンサード屋根の輪郭を見せる屋根裏部屋の妻面をファサードにするユニークな外観。</p>			
<p><b>周辺景観との関係</b></p> <p>外堀通りと一八通りが交差した北東側のエリアに戦前の歴史的建造物が多い。その多くは店舗などの併用住宅のスタイルの看板建築で、装飾の少ないシンプルなものが数多くある中で、マンサード屋根が個性を見せていたが、近年看板建築が減少した中、貴重なものとなっている。</p>			